

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	1. 人権施策推進事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	19. 人権推進費	担当所属	自治人権推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額	
臨時	単独	計画	0	0	2,056	実施計画	第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	7,797
							基本施策4 人権・男女平等参画	令和3年度 0
							施策1 人権を尊重する意識の醸成を行います	令和4年度 2,599
								令和5年度 2,599
								令和6年度 2,599
							令和7年度 0	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	478	
本年度当初査定額	478	2,522

財源内訳	県支出金					一般財源
本年度当初要求額	478					△478
本年度当初査定額	478					2,044

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・人権尊重の視点に立った行政運営のための庁内推進会議を運営。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権擁護委員協議会、千葉県人権センターの活動に対する支援。 ・職員を対象にした、人権に関する自己点検アンケートの実施。 ・こうほう佐倉や市広報番組を通じた、市民向け啓発の実施。 ・学校を対象とした人権教育・啓発事業の実施。 ・佐倉図書館複合施設への「人権啓発コーナー」の設置。 	<p>(事業の目的) ・庁内における啓発及び人権推進活動団体等への支援を通して、人権施策の推進体制の充実を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員自己点検アンケートは、職員各自の意識が向上し、人権が尊重された行政運営につながることを狙いとしています。 ・各種啓発を行うことで、市民の人権問題への理解を図ります。 ・学校を対象とした人権教育・啓発事業を行い、児童が人権尊重の理解を深めるとともに豊かな人権感覚を身につける機会とします。 	<p>(事業の効果) ・人権尊重のまちづくりを実現するための継続的改善、職員意識向上、行政運営を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権尊重のまちづくりを実現するために、市民意識の向上につながる行政運営を行います。 ・人権問題に関心の薄かった市民への意識啓発につながり、既に関心のある市民にはさらに深い理解につながります。
<p>(事業実施上の問題点) 社会情勢の変化により、新たな人権問題が発生しているため、より有効な人権啓発・点検方法を検討しなければなりません。また、人権擁護委員等による人権啓発について、どのように支援し、その機会を増やしていくかが課題です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 人権啓発事業との事業統合を行いました。</p>	<p>(見直しについての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	180	0	180
08	33	26	7
10	311	289	22
11	500	300	200
12	561	562	△1
13	300	300	0
18	637	640	△3

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	17	03	01	01	03	00	人権啓発活動地方委託金	478	478	124	354
差引一般財源								△478	2,044	△124	2,168